



マリー・ローランサン《女性の半身像》油彩・カンヴァス 1930年代

ピカソ、ベン・シャーンからポップアートまで — from Picasso and Ben Shahn to Pop art

大川美術館コレクション **Plus**

# 20世紀アートセレクション

20th Century Art from the Okawa Museum of Art Collection **Plus** Additional Collections

2025年9月20日[土] — 11月9日[日]

【開館時間】 8時30分～17時（入館は16時30分まで） 【休館日】 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日休館）

【入館料】 一般700（650）円／高校・学生400（350）円／小・中学生300（250）円 ＊（ ）内は20名以上の団体料金

【主催／会場】 萬鉄五郎記念美術館 【企画・監修】 公益財団法人 大川美術館

萬鉄五郎記念美術館

〒028-0114 岩手県花巻市東和町土沢 5-135  
TEL.0198-42-4402 / FAX.0198-42-4405

# 20世紀アート セレクション

20th Century Art  
from the Okawa Museum of Art Collection  
✦ Additional Collections

20世紀は、二度の大戦や経済成長を背景に、人々の価値観が大きく変化し、美術においても、これまでに見られない個性的な表現が次々に発展を遂げた激動の時代と言えます。

第一次世界大戦後のパリには、世界各地から画家たちが集い、「エコール・ド・パリ」と呼ばれる一群を形成しました。同じ頃、キュビズムやシュルレアリスムといった前衛表現も創始され、ルオー、コトリロ、マリー・ローランサン、ブラック、ピカソ、シャガールなどの画家たちは、パリを中心に新しい芸術の潮流を生み出していきます。

一方、第二次世界大戦後、20世紀のアートシーンはパリからニューヨークへと移ります。都市化や戦後復興が進むなか、ベン・シャーンや、アメリカに学んだ日本人画家たちは、社会情勢に目を向けた作品を描き、さらに、ポップアートの巨匠アンディ・ウォーホルを筆頭に、既存の概念を覆す表現が登場します。

本展は、群馬県桐生市出身の実業家・大川栄二氏が約40年にわたって収集した国内外の名品を基礎とする大川美術館のコレクションのなかから、20世紀美術を代表する作家の約80点を中心に、当館が所蔵する同時代の作品をプラスして、この時代に花開いた多様なアート表現を紹介します。



[1]



[2]



[3]



[4]



[5]

- [1] モーリス・コトリロ《モンマルトル》  
油彩・カンヴァス 1930年代頃
- [2] アンディ・ウォーホル《マリリン・モンロー》  
シルクスクリン・紙 1967年  
© 2025 The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts, Inc. / Licensed by ARS, New York & JASPAR, Tokyo X0454
- [3] 清水登之《祭之図》  
油彩・カンヴァス 1918年
- [4] ベン・シャーン《ゴエスカス》  
グアッシュ・紙 1956年  
© Estate of Ben Shahn / VAGA at ARS, NY / JASPAR, Tokyo 2025 X0454
- [5] パブロ・ピカソ《海老と水差し》  
油彩・カンヴァス 1948年  
© 2025 - Succession Pablo Picasso - BCF (JAPAN)

## 〈関連イベント〉

### 講演会「大川美術館コレクションと20世紀アート」

日時／2025年10月5日(日) 14:00～15:30

講師／田中 淳氏(公益財団法人大川美術館館長)

会場／東和総合支所 第1会議室(花巻市東和町土沢8区60番地)

定員／50名(事前申込不要、先着順) ※当日直接会場までお越しください。

〔講師プロフィール〕田中 淳(たなか・あつし)

1955年東京生まれ。東京芸術大学美術学部芸術学科卒業。同大学大学院修了。東京国立近代美術館、東京文化財研究所を経て、2017年より公益財団法人大川美術館館長。東京文化財研究所客員研究員。主要著書に、『画家がいる「場所」—近代日本美術の基層から』(ブリュッケ、2005年)、『太陽と仁丹—1912年の自画像群・そしてアジアのなかの「仁丹」』(ブリュッケ・2012年)など。

## 〈同時開催〉

### iwate コンテンポラリーアート vol.14-3 熊谷行子展

会期／2025年9月20日(土)～11月9日(日) 9:00～16:30

会場／萬鉄五郎記念美術館「八丁土蔵ギャラリー」(入場無料)



## 萬鉄五郎記念美術館

〒028-0114 岩手県花巻市東和町土沢5-135  
TEL.0198-42-4402 / FAX.0198-42-4405